

山梨と静岡をつなぐ 「道の駅 なんぶ」



道の駅 なんぶ

道の駅なんぶは、山梨県内で21番目の道の駅として、平成30年7月に開業しました。地元特産品の提供や地場産品の開発を通じて、6次産業化を目指しています。

山梨の最南端 南部町

山梨県の最南端に位置する南部町。北側は身延町に隣接し、周りを静岡県の静岡市と富士宮市で囲まれています。そのため、静岡県から山梨県にアクセスする際の玄関口となっています。また、中部横断自動車道南部インターチェンジからのアクセスも可能です。



南部町でのお茶栽培の様子

道の駅なんぶの特色

農産物直売所では、南部町の特産品であるお茶やたけのこのほか、季節ごとにもも、すもも、ぶどう、柿などの山梨を代表する果物や、いちご、みかん、スイカ、メロンなどの静岡を代表する特産品が並びます。さらに、お茶をテーマにしたオリジナル商品の「南部茶ふりん」「南部茶小まんじゅう」を販売しています。

お食事処では、「南部茶そば」「南部茶たけのこ味噌もつ煮定食」「南部茶ソフト」などの南部町特産のお茶、たけのこを使ったメニューが人気です。

展示室では、南部町が発祥の地とされる奥州の豪族・南部氏の歴史や、同氏が育成した日本在来種「南部馬」のパネルがご覧いただけます。

南部町・山梨県・静岡県の魅力が詰まった道の駅なんぶで、季節ごとに変化する特産品に触れてみてはいかがでしょうか？



農産物販売所

南部町の特産品である南部茶、たけのこを中心に山梨の旬の食材が並んでいます。なかでも、南部茶のオリジナル商品は人気も高くおすすめです。



南部茶ぶりん

南部茶小まんじゅう

南部三郎光行氏



南部三郎光行公騎馬像

南部氏展示室



南部氏は奥州の武家として知られていますが、実は南部町が発祥の地です。光行氏は源頼朝に仕え、奥州藤原氏の討伐に戦功があり、現在の青森県と岩手県の一部を与えられ、光行氏の子孫が奥州に渡り南部藩として永く栄えました。「道の駅なんぶ」には、南部氏の歴史を紹介している南部氏展示室があります。

お食事処

南部町の特産品である南部茶、たけのこを使用した一品が楽しめます。

- 南部たけのこ味噌もつ煮定食
南部町のたけのこと身延町のあけぼの大豆の味噌を使用したもつ煮込み定食です。
- 南部茶そば
南部茶を使用したそばで、見た目も鮮やかな緑色です。そばと南部茶の相性は抜群です。



南部たけのこ味噌もつ煮定食



南部茶そば

道の駅 なんぶ

山梨県南巨摩郡南部町中野3034-1
TEL : 0556-64-8552

営業時間
9:00 - 17:00
10:00 - 16:00 (お食事の提供)

施設
キッズルーム、ドッグランあり
HP : <http://michinoeki-nanbu.com/>

